

第11号

令和6年
(2024年)
7月発行

ほっとかない村づくり

社協だより ボランティアだより



さをり織製品 ゆいのわにて展示中(P7)

誰もが安心して暮らすことができる
福祉のまちづくりを進めています。



 社会福祉法人 道志村社会福祉協議会

〒402-0200 山梨県南都留郡道志村9334番地
TEL (0554) 52-2072 FAX (0554) 52-2089

この広報誌は一部赤い羽根共同募金配分金を使用しています 

会長挨拶



道志村社会福祉協議会
会長 長田 富也

日頃より道志村社会福祉協議会の各種事業にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

昨今の地域福祉を取り巻く課題は、急激な少子高齢化の進行をはじめ生活困窮者の自立支援、孤立・孤独、権利擁護、そして、災害時要配慮者など多岐にわたり、ますます複雑化、深刻化しています。

そのような中、道志村では第3次道志村地域福祉活動計画に基づき、「**お互いに集い合い、信頼し合い、支え合う～地域みんなとともに育むぬくもりのある安心な村～**」を基本理念として、助け支え合える村づくりを推進しております。

道志村社会福祉協議会は、この基本理念に沿い民生委員・児童委員、行政など関係機関・団体をはじめ、村民の皆様と手を携え、年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが自分らしく安心して暮らせるほっとかない村づくりを目指して地域福祉のさらなる充実を図ってまいります。

今後とも社会福祉協議会の活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◇基本方針

道志村社会福祉協議会は、社会福祉法に「地域福祉の推進を図る団体」と明記されているとおり、地域福祉活動に取り組む社会福祉法人として、村民参加のまちづくりやボランティア活動の促進、見守り支援体制の整備、相談体制の充実など村民が安心して暮らせるための事業を推進します。

令和6年度は、第3次地域福祉計画を受け「道志村社会福祉協議会第2次地域福祉活動計画」を基本方針として、行政との連携を図るとともに、あらゆる生活課題に対応できる総合相談窓口としての機能強化を図り、住民一人ひとりの繋がりを絶やすことなく、ともに支え合い、安心していきいきと暮らすことができるまちづくりを目指します。



令和5年度 事業報告・決算報告

事業報告

■在宅福祉ふれあいサービス

- ・配食サービス（利用者24名・1,597食）
- ・紙おむつ支給サービス（利用20名・現物支給、延べ79回）
- ・理美容サービス（利用者3名・10回）

■暮らしのささえあい・どうし

＜協力員38名、利用者23名＞
 実施回数99回
 （食事の準備：0件、買い物代行：65件、
 清掃：11件、粗大ごみ：3件、草刈り：0件、
 雪かき：4件、その他：16件）

■施設管理

会議56回 来所者数1,786人

■にっこりコール

対象者41名 コール件数1,501件
 訪問件数69件

■障害者相談支援事業

計画相談 対象者：12名 利用計画：10件
 モニタリング8件
 委託相談 対象者：4名 訪問、相談348件

■コロナワクチン接種送迎事業

利用者：26名

■独自事業

- ・福祉講座
 災害をテーマにパンフレットを作成、配布
- ・介護者支援事業
 対象者に慰労品プレゼント（35名）
- ・なんでも相談事業 7件
- ・高齢者のみ世帯訪問（18世帯）
- ・診療所送迎サービス（106回）
 ボランティア 延べ85名
 利用者 医科70名、歯科73名
- ・車いす移動車貸出事業
 村内8件 村外23件 計31件
- ・福祉用具貸出事業
 車いす12台、歩行時補助具2台、
 疑似体験セット5セット
- ・社協だよりの発行
 年2回（8月、1月）全戸配布
- ・ボランティア育成事業
 古切手・ペットボトルキャップ回収
 ボランティア部会の開催

■共同募金配分金事業

- ・地区サロン楽っと
 村内6地区で開催
 参加人数：97名 スタッフ63名

・ふれあいレター

独居世帯暑中見舞い：絵手紙サークルより
 65歳以上の独居高齢者世帯へ
 対象者：101名
 ふれあい年賀状：道志小学生（4～6年）、道志中学生から独居高齢者世帯へ
 対象者：161世帯

・ボランティア推進事業

みんながボランティア発行、
 チンゲン菜の種配布（2月）

・歳末慰問品配布

年末慰問品品対象者：117名
 施設慰問：16施設31名
 県外施設発送：3施設3名
 県慰問品対象者：9名

■子育て支援事業

・絵本配布事業

1～3歳の乳幼児に絵本をプレゼント。
 対象者：14名

・つぼみっこクリスマス事業

12月にクリスマス会を実施。
 講師を招き、親子ピクニックを実施。
 つぼみっこ参加親子8組

・保育所参観

保育所において、親子ダンス教室を実施。
 講演協力：スマイルフィットネススタジオ
 参加者：保育所児17名（年中・長児）、
 保護者21名

・福祉講話

道志小学校：聴覚障がい者による手話体験
 対象：24名
 道志中学校：弁護士による詐欺予防講座
 対象：30名

・新生児誕生祝事業

令和4年度出生児に名前入りの積み木をプレゼント 対象乳児：2名

■県受託事業

・生活福祉資金貸付事業

通常貸付 相談：2件
 特例貸付 該当件数：1件

・生活困窮者自立支援事業

相談実績：1件

・日常生活自立支援事業

利用者：3名
 （精神障害者2名、高次脳機能障害1名）

■善意銀行事業

・福祉バザー

令和5年11月3日実施 売上：189,430円

決算報告(一般会計)

収入の部		(単位:円)
科 目	金 額	
会 費	580,000	
寄 付 金	60,000	
補 助 金	14,297,000	
助 成 金	114,484	
村 受 託 金	7,249,000	
県 社 協 受 託 金	61,700	
共同募金配分金	763,000	
事 業 収 入	314,578	
障害福祉サービス等事業収入	374,770	
受取利息配当金	141	
雑 収 入	16,346	
合 計	23,831,019	

支出の部		(単位:円)
科 目	金 額	
人 件 費	13,450,541	
事 業 費	3,824,431	
事 務 費	2,627,511	
共同募金配分金事業	1,122,635	
返 還 金	1,649,354	
そ の 他 の 支 出	726,240	
その他の活動による支出	430,307	
合 計	23,831,019	

社協会費報告

毎年多くの皆様から、社協会費を納めていただいておりますことに深く感謝申し上げます。社協会費では、互いに助け合う村づくりという観点から、道志村での福祉活動に活用する大切な資金です。今年度の社協会費は「**楽っと**」「**介護者支援事業**」「**高齢者世帯訪問**」「**子育て支援事業**」「**福祉講座**」の各事業に充てる予定です。ご協力ありがとうございました。

(令和6年6月現在)

(単位:円)

月 夜 野	9,000	大 栗	13,000	大 指	20,000	川 村	14,000
大 渡	14,000	馬 場	24,000	釜 之 前	16,000	板 橋	35,000
野 原	11,000	竹 之 本	18,000	東 神 地	23,000	下 白 井 平	19,000
久 保	13,000	東 和 出 村	21,000	中 神 地	22,000	上 白 井 平	22,000
笹 久 根	18,000	西 和 出 村	52,000	下 中 山	18,000	長 又	22,000
大 室 指	16,000	池 の 原 団 地	11,000	上 中 山	42,000	谷 相 団 地	4,000
椿	15,000	谷 相	16,000	下 善 之 木	21,000	窓 口	9,000
小 善 地	11,000	川 原 畑	27,000	上 善 之 木	12,000	《 合 計 》	588,000

善意をありがとうございました

【令和5年度 実績】

- ・エコキャップ……………78,890 グラム
- ・古切手…………… 220 グラム



令和6年度事業計画・予算

事業計画

5月

社協会員募集
 監査
 理事会・評議員会
 子育て支援事業(保育所)
 新生児誕生祝事業
 地区サロン楽っと(6か所)
 介護者支援事業

6月

7月

8月

9月

ふれあいレター(暑中見舞い)
 社協だより発刊
 高齢者のみ世帯訪問
 夏休み学生ボランティア事業
 子育て支援事業(乳幼児)
 全体サロン楽っと

10月

11月

12月

1月

2月

3月

赤い羽根共同募金運動
 福祉講話、福祉講座
 福祉バザー
 第72回山梨県社会福祉大会
 歳末助け合い運動
 慰問品配布事業
 子育て支援事業(つぼみっこ)
 ふれあいレター(年賀状)
 社協だより発刊
 ボランティア啓発事業
 理事会・評議員会

※役員変更時には随時役員会開催

通年事業

<受託事業>

- ・在宅福祉ふれあいサービス事業
 配食(週2回)、紙おむつ支給(偶数月)、理美容(随時)
- ・なんでも相談
- ・暮らしのささえあい・どうし事業(利用料 30分/300円)
 食事の準備・清掃・ゴミ出し・雪かき・草刈りなど
- ・にっこりコール(TV電話で安否確認)
- ・障害者相談支援事業



送迎サービス

<独自事業>

- ・車いす移動車貸出事業(村内1日200円・村外1日500円)
- ・福祉用具貸出事業(無料)
- ・医科・歯科診療所送迎サービス(毎週火・金曜日)



理美容



配食サービス



暮らしのささえあい

予算（一般会計）

収入の部		(単位:円)
科 目	金 額	
会 費	570,000	
寄 付 金	30,000	
補 助 金	17,453,000	
助 成 金	110,000	
村 受 託 金	6,757,000	
県 社 協 受 託 金	54,000	
共同募金配分金	820,000	
事 業 収 入	205,000	
介護保険事業収入	164,000	
障害福祉サービス等事業収入	297,000	
受取利息配当金	2,000	
雑 収 入	20,000	
合 計	26,482,000	

支出の部		(単位:円)
科 目	金 額	
人 件 費	15,732,000	
事 業 費	5,184,000	
事 務 費	3,012,000	
共同募金配分金事業	1,494,000	
その他の活動による支出	825,000	
雑 支 出	193,000	
予 備 費	42,000	
合 計	26,482,000	

ヘルパーさん募集!



道志村社会福祉協議会では新規事業として居宅介護事業所を開所します。
資格がなくてもやる気のある方大募集です。

【問い合わせ】道志村社会福祉協議会 藤本まで ☎(0554)52-2072

事業内容	村内にお住いの支援が必要な高齢者や障がい者の支援及び社協業務
雇用形態	パートタイム勤務9時00分～17時00分（勤務時間は要相談）
就業開始日	令和6年9月2日
賃 金	時給 1,086円～1,318円（勤務経験により決定）
諸 手 当	一定の条件を満たす場合に通勤手当、期末手当等を支給
社会保険等	一定の条件を満たす場合に社会保険・雇用保険を適用
資 格 等	ヘルパー2級があれば望ましいが、初めての方は初任者研修受講費用のサポートあり
選考方法	面接

ボランティアさん 大募集!

活動を始めたい人をサポートしています。
興味のある方は、お気軽に社協にご連絡
下さい!

配食サービスボランティア

笑顔とお弁当を届けています
活動日：水・金曜日(月に1～2回程度)

医科歯科送迎サービスボランティア

医科歯科診療所へ送迎します
活動日：火曜(午前)、金曜(午後)

暮らしのささえあい・どうし

※利用料：30分300円有償ボランティア
食事の準備・清掃・ゴミ出し・雪かき・草刈り

楽々とボランティア

地域の活動に貢献しています。
活動日：地区楽と(開催は年1回)

学生ボランティア募集

夏休み中、学童保育所で子供たちと勉強や遊びを
通して、ボランティア体験をしましょう。
ボランティア体験済証を発行します。

Check

さをり織

社会福祉法人ぶどうの里（障がい者施設）で手織りした「さをり織」を使用した布製品の販売を社協内で始めました。

ひと織ずつ手織りした布は二つとないデザインが特徴で、その布を使う製品のそれぞれが違った表情をした貴重な商品に仕上がっています。

また、布製の作成には道志村に住む有志が集まり、「ぶどうの工房」と名付けて活動を開始しました。裁縫に興味があり、チャレンジしてみたい方はお気軽に社協にご連絡ください。

日記帳やティッシュケース、バックなど、お気に入りの商品を見つけに来てください！



令和6年度 災害義援金の募集について

日本各地で災害が多発しており、被災された地域への災害義援金を募集しています。社協が窓口となっておりますので、お気軽に事務所へお声掛けください。現在、募集している義援金は以下の通りです。

**令和6年度
能登半島地震災害義援金**

《令和6年1月16日～令和6年12月27日》



社協トピックス

新生児誕生祝い事業（共同募金配分金事業）



昨年度出生した乳児に名前入りの積み木をプレゼントしました。名前と赤い羽根のキャラクターが印字された記念の一品です。今年の対象者は7名いました。

指先を使った遊びは脳への刺激もあり、発育を助けてくれます。ぜひ、子どもたちと一緒に楽しんでほしいと思います。



保育参観で愛着教室を実施しました

5月25日の保育参観の時間を頂戴し、Horus 臨床心理相談室で臨床心理士として日ごろからお子さんや保護者の相談を受けている春日香さんをお招きして「子どもとの関わり方について」お話をいただきました。「安心感の輪」の形成には親（家庭）が子供たちの「安心の基地」になることと「安全な避難場所」になることの大切さ、関係性を学ぶことができました。参加した保護者は各々が感じるものがあった様子で、涙する姿も見られました。保護者の方々の熱心な想いを感じることができました。



介護者支援事業



6月に在宅で介護支援されている方40名を対象に、慰労品を贈りました。今年はデルフィニウムと障がい者事業所で作られたお菓子の詰め合わせを送りました。鮮やかなブルーでリフレッシュいただけたら嬉しいです。

日々、在宅で介護支援されることは人には言えないご苦労もあるかと思いますが、抱え込みすぎず、誰かに相談すること、頼ることも大切です。

社協では相談事業も行っていますので、お気軽にご相談ください。

令和5年度赤い羽根共同募金 & 歳末たすけあい運動実績報告

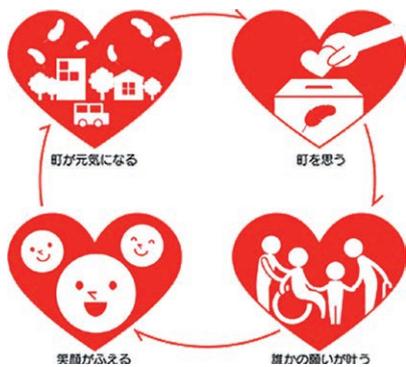
募金総額 627,373 円



昨年10月から3月まで行われた「赤い羽根共同募金運動」、12月に行われた「歳末たすけあい運動」では、村民の皆さまをはじめ、企業・学校・団体よりたくさんの募金にご協力いただきありがとうございました。目標額の達成率で次年度の配分金額（道志村社協に戻ってくる金額）が決定します。これが赤い羽根共同募金の仕組みです。

今年度も共同募金の配分金事業では、高齢者サロン「楽っと」や新生児に積み木を配る事業、広報紙の発行や年末の慰問品配布などたくさんの事業に取り組んでいきます。

赤い羽根共同募金は、地域に住むすべての人の「笑顔あふれる地域づくり」のために使われています。



好評の地区サロン「楽っと」での笑顔

ふれあいレター

小学校4.5.6年生と中学生に手書きの年賀状を依頼し、村内80歳以上の高齢者に送りました。

年賀状には、高齢者を気遣う言葉や励ましの言葉、また季節に合った絵やメッセージが書かれとても華やかなハガキでした。

地域の子供たちからの心のもった年賀状が人とのつながりをより大切に感じさせてくれました。



道志小中学校の皆様、ご協力ありがとうございました

毎年、道志中学校生徒会と道志小学校児童会で赤い羽根共同募金と歳末助け合い運動に参加していただいています。令和5年度もペットボトルキャップやせっけん、タオル、募金等の収集活動を実施し、社協に届けてくれました。

子供たちの善意の活動が困っている方や社会資源に活用されることで、たすけあう心を育むことを目的としています。

これからも子供たちの思いを届けていきます。





❀食料品を募集します❀



道志村社協

フードドライブ事業

本年度も社協では、引き続き**食品ロスと生活困窮支援の取り組み**としてフードドライブ事業を行っています。

社協事務所において、フードボックスを継続して設置しており、続々と食料品をお届けいただいております。

家庭に余っている **賞味期限が1カ月以上** ある食品の提供をお願いします！

受け入れ対象の食品

レトルトカレー、缶詰、乾麺、カップラーメン、災害備蓄食料品、お米、イモ類、お菓子など

受け入れ“対象外”の食品

生もの、葉物、**要冷蔵食品**など



\\ フードドライブの仕組み //

食品が余った
企業・家庭



食料に
困っている人

